

平成20年6月10日

報道機関 各位

東北大学大学院教育学研究科

公開シンポジウム「高等教育ラーニングアウトカムの質保証」の開催について

趣旨

公開シンポジウム「高等教育ラーニングアウトカムの質保証－日本の学士課程教育へのインパクト」を開催します。近年、世界大学ランキングなど高等教育の国際比較が話題を呼んでいます。そのコアとなる比較指標は各大学の研究水準や大学院教育の質でした。しかし、経済協力開発機構（OECD）では、新たに学士課程教育の国際的基準づくりを提唱しています。この提案は、日本の大学教育の在り方にも大きな影響を与えることになると考えられます。シンポジウムでは、経済協力開発機構（OECD）の高等教育の質保証をめぐる戦略と方針について検討し、世界各国における対応について議論します。

概要

主催：日本比較教育学会第44回大会（主催：東北大学大学院教育学研究科）

日時：2008年6月29日(日) 午後1時30分より午後4時30分

場所：東北大学川内北キャンパス・マルチメディア教育棟・2階ホール

参加費：無料（ただし資料代として1,000円）

基調講演：川口昭彦氏（大学評価・学位授与機構理事）

「高等教育における学習成果の評価－経済協力開発機構（OECD）の挑戦－」

シンポジウム：アメリカ、オーストラリアなどの事例研究を交えた議論を行います。

（お問い合わせ先）

東北大学大学院教育学研究科

担当 宮腰英一 または 清水禎文

電話 022-795-6130 または 795-3755

メール jces44@sed.tohoku.ac.jp